

矢作川流域圏懇談会 第 27 回川部会WG

－小渋ダム見学－

山・川・海の流域連携テーマの1つ「土砂」について考えてみましょう。矢作川流域全体の土砂の管理を総合的に行うには、どうしたら良いのか・何が必要か・何が障害となるのか等、議論を進めるにあたって、今回は小渋ダムの土砂バイパストンネルを見学します。

また、中央構造線博物館では、矢作川流域の多くを占める領家花崗岩の成り立ちや性質、さらに伊那谷での昭和36年災害での沢ぬけなど土砂崩壊の実態などが展示されています。

・見学内容

1) 日時：平成27年8月6日（木）11：30～15：00

2) 見学箇所：小渋ダム（土砂バイパストンネル）

中央構造線博物館（入場料500円が必要です）

3) 行程

7：00発	豊橋河川事務所
8：10発	西尾市役所前（乗車）
9：00発	豊田市矢作川研究所前（乗車）
	11：30着 中央構造線博物館
11：30～	12：40 中央構造線博物館 見学・昼食
12：40発	中央構造線博物館
	13：00着 天竜川ダム統合管理事務所（小渋ダム）
13：00～	15：00 小渋ダム見学
15：00発	小渋ダム
	17：00着 豊田市矢作川研究所前（下車）
	18：00着 西尾市役所前（下車）
	19：00着 豊橋河川事務所

（配付資料）

- ー小渋ダム見学ー 見学内容（日時、見学箇所、行程）
- 出席者一覧表
- 資料：平成27年度 事業概要（天竜川ダム統合管理事務所）
- 資料：36災害の悪夢
- 資料：小渋ダム土砂バイパストンネル事業概要